2020 年度 静岡大学外国人留学生特別入試

アジアブリッジプログラム（学士課程）

学生募集要項

静岡大学では、社会の変革を担うイノベーション人材として、グローバルに活躍する熱意を有するベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国、ミャンマー連邦共和国からの外国人留学生のための入学試験を実施します。10 月に入学した後は志望した学部に籍を置き、半年間基礎科目（日本語、数学等）を学んだ後、一般学生と共に教養教育及び専門教育課程で学び、4 年間で卒業します。なお、入学後の授業は原則として日本語で実施されます。各学部が求める日本語能力の目安は、[**別表 1**]（p. 10）に示すとおりです。

【アジアブリッジプログラムが育成する人材像】

理工系の専門性に経営的思考、文系の専門性に理工学的思考をあわせ持ち、広い視野のもとでアジアを中心とする海外で中核となって活躍する人材。

育成する人材には、将来的に次のような貢献が期待されています。

- アジアの各地で、生産・販売・営業の拠点をマネジメントする。
- 現地人材として日本語で工業・農業・情報通信等の技術を語ることができ、日本企業の技術力・事業力を活かした海外展開を推進する。
- 教育学部卒業生は、日本の教員免許（卒業要件）を取得し、グローバルな視点で学校教育を推進する。

Ⅰ 募集人員

文系	人文社会科学部 教育学部 情報学部（情報社会学科）	合計 40 名程度
理工系	情報学部（情報科学科・行動情報学科） 理学部 工学部 農学部	

※本入試において合格者が募集人員に達しない場合、一部の学部・学科において第 2 次募集を実施することがあります。第 2 次募集実施の有無については、2020 年 4 月初旬に以下の Web サイトでお知らせし、実施する場合には併せて募集要項を公開します。

http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp

Ⅱ 出願資格

入学を志願できる人は、次の 1）～5)の全てに該当する人に限ります。

1）日本国籍を有しない人。もしくは、入学時までに日本国籍を離脱する予定の人。（日本国籍を持つ重国籍者は、出願前に必ず、離脱の手続きについて「**Ⅷ 注意事項**」（p. 8）に示す窓口に確認をしてください。）

2) ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国、ミャンマー連邦共和国のいずれかの国籍を有する人。

3) 日本の出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格が取得可能な人。

4) 次の①から⑥のいずれかに該当する人。

①ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国のいずれかの学校教育における 12 年の課程を修了した人、又は、ミャンマー連邦共和国においてアテッタン・アスィン・ピンニャーイェーの課程（旧ビルマ連邦社会主義共和国のアテッタン・アスィン・ピンニャーイェーの課程を含む。）を修了した人（2020 年 9 月 30 日までに修了見込みの人を含む）。又は、これに準ずる人で日本国文部科学大臣の指定した人。

②上記①と同等以上の学力があると確認できる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した人で、2020 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する人。

③スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人。
④ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する人。
⑤フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する人。
⑥英国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下「GCE・A レベル資格」という）を有する人。なお、出願に必要な科目数や評価については、[別表 2]（p. 10）に示します。

5) 学校教育における 12 年の課程あるいはそれに相当する学習期間のうち、日本の中等教育学校（中学校及び高等学校に相当）に在籍していた期間が通算して 3 年以内である人。日本にある外国人学校及び外国にある日本の教育制度に準拠した学校に在籍した場合は、その在籍期間を日本の学校と同様に扱います。

出願資格について不明な点がある場合は、「**Ⅷ 注意事項**」（p. 8）に示す窓口まで事前に問い合わせてください。出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

Ⅲ 出願要件

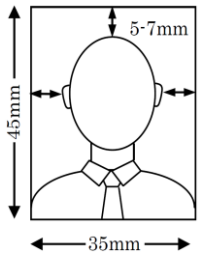
次表「1. 提出書類等一覧」の 8 番に示す日本留学試験（EJU）実施回のうちいずれか一つの成績通知書および 2017 年 11 月 12 日以降に受験した各種英語資格試験のスコアレポートを提出できること。出願に必要な受験科目は、[別表 3]（p. 11）に示すとおりです。

EJUの2019年度第2回受験分についてのみ、成績通知書の代わりに受験票の写しを提出することで、出願要件を満たすものとします。また、EJUの「日本語」科目についてのみ、次表「1. 提出書類等一覧」の10番に示す日本語能力試験（JLPT）実施回のうちいずれか一つの合否結果通知書を提出することで、出願要件を満たすものとします。

Ⅳ 出願方法

出願しようとする人は、「**1. 提出書類等一覧**」に掲げる全ての書類を所定の形式で用意しオンライン出願サイト上で提出してください。出願期間中に全ての書類を提出し、出願サイト上の「Final Submission」ボタンを押すことによって出願が完了します。記入漏れや虚偽の記載のあることが判明した場合は、出願を受理しないことがあります。

1. 提出書類等一覧

番号	書類等名	提出形式	説明
1	出願者情報	オンライン入力	・オンライン出願サイトの画面上で必要事項を入力すること。 ・登録・出願には、パスポートもしくは各国の身分証に書かれている英語表記名を使用すること。 ・出願者情報、各種試験のスコアを漏れなく入力すること。
2	日本語エッセイ（志望理由書）	電子ファイル（PDF）	志望動機、興味のある学問分野、卒業後の進路希望などについて日本語 500 字程度で作成し、PDF 形式で提出すること。（書式自由）
3	顔写真	電子ファイル（PDF/JPG/GIF/PNG のいずれか）	・次に示すサイズで、外枠から頭部まで 5-7mm の余白があるもの。  写真イメージ ・正面向き半身脱帽で、出願前 3 か月以内に撮影したもの。（ただし、宗教上の理由で頭部が覆われている場合、顔が鮮明に写っているものであれば差支えありません。） ・150 dpi 以上の解像度をもつもの。

<table>
<tr><th>番号</th><th colspan="2">書類等名</th><th>提出形式</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>4</td><td rowspan="3">成績証明書</td><td>第1学年分</td><td rowspan="9">電子ファイル（PDF/JPG/GIF/PNG のいずれか・150 dpi 以上）</td><td rowspan="3">・出願者情報に入力した教育課程に基づき、出身学校長等が発行した高等学校（Upper Secondary School）の各学年の成績証明書の写しを、電子ファイル形式で提出すること。
・第 3 学年分については、提出時点までに修了した学期分の成績を提出すること。
・出身学校の公印または校長のサインがあり、高校名が明記されていること。
・日本語もしくは英語の記載が無い場合、日本語または英語の翻訳を成績証明書の電子ファイルと一緒に提出すること。
・翻訳は誰が行っても良いが、翻訳には翻訳を行った機関の公印、もしくは翻訳者の自筆のサインを必ずつけること。
・出願時に提出可能であれば高等学校の卒業試験結果を添えること。
［注意］
・インドの教育制度による成績証明書については、中等学校の第 10 学年、第 11 学年及び第 12 学年の 3 学年分の成績証明書を提出すること。
・ミャンマーの教育制度による成績証明書については、前期中等学校の第 4 学年、並びに後期中等学校の第 1 学年及び第 2 学年の 3 学年分の成績証明書を提出すること。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>第2学年分</td></tr>
<tr><td>6</td><td>第3学年分</td></tr>
<tr><td>7</td><td colspan="2">修了証明書</td><td>・修了証明書又は資格証明書等。
・「Ⅱ　出願資格 4）」を満たす受験希望者のうち、①の修了者は、出身学校長等が発行した高等学校（Upper Secondary School）の修了証明書を、②の資格取得者は、その資格取得証明書の写しを提出すること。
・いずれも公印の入った原本の写しを電子ファイル形式で提出すること。</td></tr>
<tr><td>8</td><td colspan="2">日本留学試験（EJU）の成績通知書</td><td>・次の実施回のうち、いずれか一つの成績通知書の写しを電子ファイル形式で提出すること。 2018 年度第 1 回、2018 年度第 2 回、2019 年度第 1 回、2019 年度第 2 回
・2019 年度第 2 回の成績をスコアとして使用する場合は、成績通知書の代わりに受験票の写しを電子ファイル形式で提出すること。</td></tr>
<tr><td>9</td><td colspan="2">TOEIC® L&R 他英語資格試験のスコアレポート</td><td>・<u>2017 年 11 月 12 日以降</u>に受験した TOEIC® L&R、revised TOEFL® Paper-delivered Test、TOEFL iBT®、IELTS（Academic Module）テストのうち、いずれか一つのスコアレポートの写しを電子ファイル形式で提出すること。
・スコアレポートは受験者の氏名、生年月日が記載されており、顔写真付きであること。
・TOEIC® L&R IP テスト、TOEFL ITP®テスト、IELTS（General Training Module）テストは使用不可とする。</td></tr>
</table>

番号	書類等名	提出形式	説明
10	日本語能力試験（JLPT）の合否結果通知書	電子ファイル（PDF/JPG/GIF/PGN のいずれか・150 dpi 以上）	・EJU の「日本語」科目を受験していない場合、JLPT の合否結果通知書を提出しないと出願することができません。 ・EJU の「日本語」科目を受験している場合でも、JLPT の合否結果通知書があれば必ず提出して下さい。 ・次の実施回のうち、いずれか一つの合否結果通知書の写しを電子ファイル形式で提出すること。 2017 年度第 2 回、2018 年度第 1 回、2018 年度第 2 回、2019 年度第 1 回
11	受験許可書 ※出願者が官公庁、企業等に在職している場合のみ		・情報学部、理学部、工学部、農学部のいずれかを志望する出願者のうち、官公庁、企業等に在職している者は、所属する官公庁、企業等の責任者が記名押印した受験許可書を電子ファイル形式で提出すること。 ・受験許可書は所定の書式をアジアブリッジプログラムの Web サイトからダウンロードすること。

＊TOEIC、TOEFL, TOEFL iBT 及び TOEFL ITP はエデュケーショナル・テスティング・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受けまたその承認を得たものではありません。

2. 出願できる学部・学科について

出願できる学部・学科は、[**別表3**]（p. 11）のとおりです。なお、併願は認めていません。

3. 出願サイト

アジアブリッジプログラム入試への出願は、全てオンラインで行います。オンライン出願サイトから画面の指示に従って出願してください。オンライン出願サイトは出願期間中のみ公開されます。詳細は次のWebサイトで確認してください。　http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp

システムの不具合等により出願手続きがうまく行えない場合は、次の E メールアドレスに問い合わせてください。
abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

4. 出願期間

2019 年 11 月 11 日（月）日本時間正午～11 月 29 日（金）日本時間正午

5. 出願から入学までの日程

詳しくは、各項の説明を確認してください。

各手続き		日程・期間
出願		2019年11月11日（月）日本時間正午～11月29日（金）日本時間正午
第一次選抜合格発表		2020年 1月16日（木）
接続チェック・面接試験日時の調整		2020年 1月16日（木）～ 1月24日（金）
接続チェック・面接試験日時の通知		2020年 1月29日（水）
Skype接続チェック		2020年 2月 3日（月）～ 2月 7日（金）の期間中いずれかの日時
面接試験	人文社会科学部	未定※
	教育学部	未定※
	情報学部	未定※
	理学部	未定※
	工学部	2020年 2月13日（木）または 2月14日（金）
	農学部	未定※
第二次選抜合格発表		2020年 3月 9日（月）
入学手続き		2020年 9月下旬
入学日		2020年10月 1日（木）

※面接試験の実施日が「未定」となっている学部は、2020 年 2 月 12 日（水）から 2 月 21 日（金）のいずれかの日に面接を実施します。面接日の詳細については確定し次第、次の Web サイトでお知らせします。

http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp

Ⅴ 選抜方法

1. 選抜方法・配点

第一次選抜

第一次選抜は、日本語能力試験（EJU「日本語」・JLPT）、科目試験（EJU「理科」「総合科目」「数学」）及び英語資格試験の点数をもとに判断します。ただし、p. 5～p. 7 に示す各学部第二次選抜の得点区分①の得点が、人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部は配点の 50%、農学部は配点の 60%に満たない場合は、合格対象者から除外します。

第二次選抜

第一次選抜合格者について面接試験を実施のうえ、次の選抜方法・配点に基づき合否を判定します。

1) 人文社会科学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>社会学科、言語文化学科、法学科、経済学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>
第一次選抜合格者について、EJU（「総合科目」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の得点を算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="3">①学力</td><td>総合科目（100 点）</td><td rowspan="3">300 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 1）（100 点）</td></tr>
<tr><td>英語資格試験（100 点）</td></tr>
<tr><td>②コミュニケーション力</td><td>面接試験</td><td>200 点</td></tr>
</table>
英語資格試験は、それぞれの試験の満点を 100 点に換算して利用します。
</td></tr>
</table>

2) 教育学部

<table>
<tr><th colspan="2">学校教育教員養成課程</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>
第一次選抜合格者について、EJU（「総合科目」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。
下表に示す①試験と②面接試験の得点を算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="3">①試験</td><td>総合科目（200 点）</td><td rowspan="3">500 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 1 または 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td>英語資格試験（100 点）</td></tr>
<tr><td>②面接試験</td><td>面接試験</td><td>500 点</td></tr>
</table>
英語資格試験は、それぞれの試験の満点を 100 点に換算して利用します。
</td></tr>
</table>

3) 情報学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>情報科学科、行動情報学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>
第一次選抜合格者について、EJU（「理科」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力</td><td>理科（200 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力</td><td>英語資格試験（100 点）</td><td rowspan="2">300 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（200 点）</td></tr>
</table>
英語資格試験は、そのスコアを 100 点満点に換算して利用します。
</td></tr>
<tr><th>学科</th><th>情報社会学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>
第一次選抜合格者について、EJU（「総合科目」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力</td><td>総合科目（200 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 1 または 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力</td><td>英語資格試験（100 点）</td><td rowspan="2">300 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（200 点）</td></tr>
</table>
英語資格試験は、そのスコアを 100 点満点に換算して利用します。
</td></tr>
</table>

4) 理学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>数学科、物理学科、化学科、生物科学科、地球科学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>
第一次選抜合格者について、EJU（「理科」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の得点を算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力</td><td>理科（200 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力</td><td>英語資格試験（100 点）</td><td rowspan="2">300 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）（200 点）</td></tr>
</table>
英語資格試験は、それぞれの試験の満点を 100 点に換算して利用します。
</td></tr>
</table>

5)　工学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>機械工学科、電気電子工学科、電子物質科学科、
化学バイオ工学科、数理システム工学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、EJU（「理科」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の得点を算出し、それぞれの配点の 50%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。

<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力</td><td>理科（200 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力</td><td>英語資格試験（100 点）</td><td rowspan="2">300 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）（200 点）</td></tr>
</table>

英語資格試験は、それぞれの試験の満点を 100 点に換算して利用します。</td></tr>
</table>

6)　農学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>生物資源科学科、応用生命科学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、EJU（「理科」「数学」）、英語資格試験及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の得点を算出し、それぞれの配点の 60%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。

<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力</td><td>理科（200 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>数学（コース 2）（200 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力</td><td>英語資格試験（100 点）</td><td rowspan="2">400 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）（300 点）</td></tr>
</table>

英語資格試験は、それぞれの試験の満点を 100 点に換算して利用します。</td></tr>
</table>

2. 第二次選抜における面接試験の方法、期日及び会場

1) 日本国外からの出願者

面接試験は出願者個人とのインターネット（Skype）接続で行います。 第一次選抜合格者と調整し、Skype 接続チェックの日時と面接試験の日時を決定します。詳細は第一次選抜合格者に E メールにて連絡します。日本国外からの出願者は高速かつ安定してインターネット通信ができる環境を準備し、Skype ID を取得して面接の準備を行ってください。接続不良のために、各学部の定める期間内に面接試験が完了できない場合は面接試験を欠席したものとみなします。

各手続き		日程・期間
接続チェック・面接試験日時の調整		2020年 1月16日（木）～ 1月24日（金）
接続チェック・面接試験日時の通知		2020年 1月29日（水）
Skype接続チェック		2020年 2月 3日（月）～ 2月 7日（金）の期間中いずれかの日時
面接試験	人文社会科学部	未定※
	教育学部	未定※
	情報学部	未定※
	理学部	未定※
	工学部	2020年 2月13日（木）または 2月14日（金）
	農学部	未定※

2) 日本国内からの出願者

面接試験は静岡キャンパスまたは浜松キャンパスのいずれかで行います。詳細は第一次選抜合格者にＥメールにて連絡します。

各手続き		日程・期間
面接試験日時の通知		2020年 1月29日（水）
面接試験	人文社会科学部	未定※
	教育学部	未定※
	情報学部	未定※
	理学部	未定※
	工学部	2020年 2月13日（木）または 2月14日（金）
	農学部	未定※

Ⅵ 合格発表

第一次選抜・第二次選抜の合否結果は次表の日程で出願者に対し Ｅ メールにて通知します。また第二次選抜の合格者は Web サイト（http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp） でも公表します。

第一次選抜合格発表	2020年 1月16日（木）
第二次選抜合格発表	2020年 3月 9日（月）

Ⅶ 入学手続きと入学日

詳細に関しては合格者にＥメールにて通知します。入学手続きに必要な書類を指定された期日までに提出できない場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

入学手続き	2020年 9月 下旬
入学日	2020年10月 1日（木）

Ⅷ 注意事項

1. 入学検定料及び授業料

入学検定料及び入学料については徴収しません。授業料については、1年目は徴収しません。さらに2～4年目は成績により授業料の 50%もしくは 100%が不徴収となります。授業料の他に必要な諸経費が発生することがあります。

2. 入学に係る初期費用（概要）

事項		費用
1	学生生活関係諸経費 ・学生教育研究災害傷害保険料・学生賠償責任保険等（4 年間分） ・学生福利厚生会費（4 年間分） ・卒業祝賀会経費 など	2～4 万円程度 （学部、学科によって異なります。その他、住居にかかる保険料等が発生することがあります。）
2	ノート型パーソナルコンピュータの共同購入費	・情報学部 18 万円程度 ・理学部・生物科学科 15～20 万円程度 ・工学部 10～15 万円程度 （合格者には個別に連絡しますが、予めご案内します。）

※入学手続終了後、この他に、諸経費の納付及びその他関係書類の提出が必要となることがあります。

3. 入学後の生活費

入学後の生活費は個人負担です。食費・寮費・雑費などを併せて、月額約7～8万円必要です。

寮費に関しては以下のWebサイトを参照してください。

http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/japan/0112.htm

4. 情報学部の初学期教育について

情報学部 行動情報学科および情報社会学科の初学期教育は、静岡キャンパス（静岡市）で実施されます。このため、この2学科への入学者は入学後最初の半年間（10月～3月）は静岡市に在住し、その後、情報学部のある浜松キャンパス（浜松市）に移ることになります。

情報学部 情報科学科への入学者は、初学期教育から浜松キャンパスで学びます。

5. 問い合わせ先

〔窓口〕 静岡大学 国際交流課

〔E メールアドレス〕 abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

6. 試験結果の開示申請

第二次選抜の不合格者を対象として、入学試験成績等の開示申請を受け付けます。申請は次の窓口へ、指定の受付期間内にEメールにて行ってください。折り返し、申請の手続き及び必要な書類等について連絡します。指定の受付期間外の申請は受理しませんので注意してください。

〔窓口〕 静岡大学 国際交流課

〔E メールアドレス〕 abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

〔開示申請の受付期間〕 2020 年 11 月 16 日（月）～12 月 15 日（火）（日本時間正午）

7. 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学 個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取扱うものとします。

① 出願書類に記載された個人情報については、a. 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、b. 合格発表、 c. 入学手続業務、d. 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用する。

② 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成に利用する。

③ 入学者の個人情報については、a. 教務関係（学籍、修学指導等）、b. 学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、c. 授業料徴収、d. 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用する。

④ 上記①及び②の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。

［別表 1］ 各学部が求める日本語能力の目安

学部・学科	どちらか一方を満たすことが求められる	
	EJU 「日本語」科目	JLPT
人文社会科学部	220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上
教育学部	240 点以上	N1 合格
情報学部	220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上
理学部		
工学部		
農学部		

［別表 2］ **GCE・A レベル資格の扱いについて**

英国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（General Certificate of Education Advanced Level）資格を有する者で、2020 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者に出願資格を認めます。出願に必要な科目数や評価は次のとおりです。

GCE・A レベル資格　学部別基準

人文社会科学部	・A レベル試験 3 科目 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
教育学部	・A レベル試験 3 科目 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
情報学部	・A レベル試験 3 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・情報科学科では数学，行動情報学科では数学及び心理に関する科目を含むものとします。（すべて A レベル試験）
理学部	・A レベル試験 1 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
工学部	・A レベル試験 3 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・数学及び理科（物理又は化学）に関する科目を含むものとします。
農学部	・A レベル試験 1 科目 ・AS レベル試験は不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・理科（物理，化学又は生物）に限ります。

［別表 3］ 出願に必要な受験科目

下記に示す科目を受験していない場合には、出願することができません。
ただし、EJU の「日本語」科目についてのみ、過去 2 年以内に受験した日本語能力試験（JLPT）のスコアを提出することで出願要件を満たすものとします。

学部	学科・課程		日本留学試験（EJU）・日本語能力試験（JLPT）				英語資格試験
			日本語	理科	総合科目	数学	
			EJU（400 点満点）聴解・聴読解・読解/JLPT	（各 200 点満点・英語での受験可）			
人文社会科学部	昼間コース	社会学科	○		○	コース 1	以下のうちいずれか一つ *TOEIC*® L&R revised *TOEFL*® Paper-delivered Test *TOEFL iBT*® IELTS (Academic Module)
		言語文化学科	○		○	コース 1	
		法学科	○		○	コース 1	
		経済学科	○		○	コース 1	
教育学部	学校教育教員養成課程		○		○	コース 1 または 2	
情報学部	情報科学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
	行動情報学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
	情報社会学科		○		○	コース 1 または 2	
理学部	数学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
	物理学科		○	物理必修 他 1 科目自由選択		コース 2	
	化学科		○	化学必修 他 1 科目自由選択		コース 2	
	生物科学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
	地球科学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
工学部	機械工学科		○	物理・化学		コース 2	
	電気電子工学科		○	物理・化学		コース 2	
	電子物質科学科		○	物理・化学		コース 2	
	化学バイオ工学科		○	物理・化学		コース 2	
	数理システム工学科		○	物理・化学		コース 2	
農学部	生物資源科学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	
	応用生命科学科		○	物・化・生から 2 科目自由選択		コース 2	